

ZOJIRUSHI

IHなべ ケトル 保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きに従って正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書の記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、製品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、お客様宅での出張修理や郵送などで製品を送られた場合は、出張や郵送などに要する実費を申し受けます。

型名	HP-EK30
※お名前 お客様 ご住所	丁
※お買い上げ日 年月日	※販売店名・住所
保証期間 お買い上げ日より 本体 1年	消耗部品は除く

修理メモ

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1.ご転居で贈答などで、お買い上げの販売店に修理が依頼できない場合は、弊社のお客様ご相談窓口までお気軽にご相談ください。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

(イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。

(ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）による故障および損傷。部品の当然の消耗などの場合、消耗部品（樹脂部分）の交換は有料になります。

(二)一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障および損傷。

(ホ) 本書のご提示がない場合。

(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。

3.本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

4.本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

5.つまみ・ストレーナーは消耗部品のため保証の対象外です。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号



IHなべ

ケトル 家庭用

型名 HP-EK30
適正容量2.0L

取扱説明書

保証書つき



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。



SGマーク制度は、調理器具の欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。

安全上のご注意

- 湯を沸とうさせる目的以外の使用はしないでください。
- 縁まで水を満たした状態で使用しないでください。
適正容量は2.0Lです。ふきこぼれ防止のため、ケトル内部（注ぎ口あたり）にあるラインまでご使用ください。



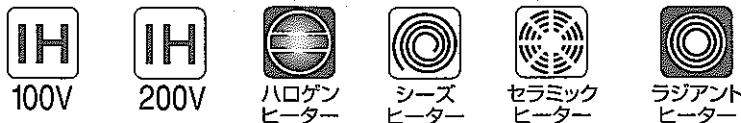
- お茶などを煮出しこする場合は適量でもふきだすことがあります。火力と水量を調整してください。
- 空だきをしないでください。空だきをするとケトルの変形や破損の原因になります。火災ややけどの危険もあります。
- ふたを取ったままの状態で加熱しないでください。とっ手が蒸気で熱くなりやけどの危険があります。またとっ手樹脂の破損の原因にもなります。
- 湯わかし中、湯わかし直後は本体、つまみ、とっ手が熱くなる場合があります。ミトンを使用するなどしてやけどには十分注意してください。
- 湯わかし中、湯わかし直後は幼児に危険のないよう、幼児の手に触れることがないように十分注意してください。
- 湯を注ぐとき、急な角度で注がないでください。本体とふたの間から湯があふれたりふたがはずれてやけどの危険があります。
- とっ手の取りつけ部分がガタついた場合は使用しないでください。脱落してやけどの危険があります。
- ふたのつまみがゆるんだときは締め直してください。
- とっ手の破損に対し、改造や応急処置をして使用しないでください。
- ストーブの上では使用しないでください。転倒によるやけどの危険があります。
- 高い所から落とすなどの強い衝撃を与えないでください。破損や変形の原因になります。
- ストレーナーは本品専用です。目的以外には使用しないでください。
- 湯わかし直後に注ぐと熱湯が飛び散る場合があり、やけどの危険があります。

- ふたをするとき、とっ手を立てた状態で蒸気穴が真下にならないよう閉めてください。沸とう時に蒸気がとっ手に直接当たらないようにするためです。
- さびの原因となるため、水を入れたまま放置しないでください。
- ストレーナーを強くたたいたり、ぶつけたりしないでください。
- 業務用などの大型コンロバーナーなどには使用しないでください。
- 電子レンジでは使用しないでください。電子レンジの故障や火災の原因になることがあります。
- オーブンでは使用しないでください。とっ手破損の原因になり危険です。
- 正しいお手入れのしかたを守ってください。誤った使い方や保存方法などによりステンレスも傷ついたり、さびることがあります。「お手入れ」にしたがって、こまめにお手入れをしてください。
- ケトルの熱いうちは、すぐに冷水につけないでください。本体の変形やとっ手、つまみの破損の原因になります。

初めてご使用になる前に

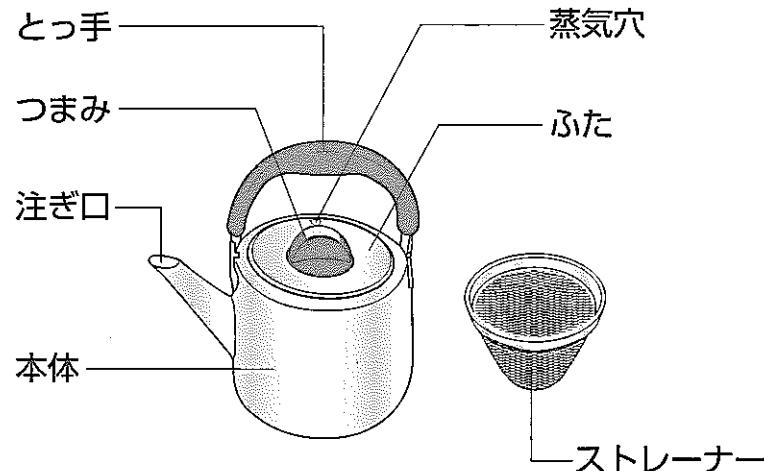
- 使用する前には必ず各部に異常がないことを確認してください。また各部に亀裂、破損、へこみ、曲がり、ゆるみなどの異常が生じた場合は使用しないでください。
- 最初に使用するときはケトルに油分やごみなどがついている場合がありますので、酢と中性洗剤を同量に混ぜ、柔らかいスポンジに含ませて、ケトルをていねいに洗ってください。その後水を入れ、酢を数滴落とし中火にかけて沸とうさせてから、火からおろし、水洗いしてください。中性洗剤では取りきれない汚れや油を除去するためです。
- 本体にシールが貼ってある場合ははがしてから使用してください。

クッキングヒーターで使用するときは



- 効率良く加熱していただくために、底についた水滴はきれいにふき取ってください。
 - ケトルはヒーターの中央部に置いてください。
 - IHで加熱中に「ブーン」や「ジー」といった音が生じることがあります、ヒーターとケトルが共鳴するために生じるものでケトルの異常ではありません。
 - 落下や空だきなどで変形やガタツキが生じた場合は使用しないでください。
IHに反応しないことがあります。
 - トッププレートが熱いうちは、空のケトルを放置しないでください。
- ※お使いのクッキングヒーターの取扱説明書に沿って正しくご使用ください。

各部のなまえ



仕様

型 名	HP-EK30
材 料 の 種 類	ステンレス鋼 18-8ステンレス(SUS304)
底 の 厚 さ	0.8mm
満 水 容 量	3.1L
適 正 容 量	2.0L
外 形 尺 法(約cm)	幅23.5×奥行き18.0×高さ17.5
製 品 重 量	約1.0kg

- 高さ寸法はとっ手を倒した状態の寸法です。
- 製品重量はストレーナーを含んだ状態の重量です。

ガスコンロで使用するときは

- コンロのごとくは、ケトルの座りの良いものを使用してください。また、ケトルはコンロが安定した状態で使用してください。安定していないと、ケトルがコンロからはずれて転倒し、やけどの原因になります。
- 2口以上のコンロを同時に使用するときは、隣のコンロバーナーの炎がとっ手に当たらないように注意してください。
- ケトルはコンロの中央部にのせて安定させて使用してください。また、炎がケトルの底面からはみ出さないように火力を調節してください。炎が大きいととっ手やつまみが加熱されて変質や変形の危険があります。
- 加熱するときはとっ手を立ててください。倒したまま使用するととっ手が加熱され破損の原因になります。

お手入れ

- 使用後は柔らかいスポンジなどで洗い水気をふき取って乾燥させてから収納してください。汚れがひどいときは、クリームタイプのステンレス専用クレンザーを使ってお手入れしてください。
- ※みがき粉や金属製のたわし、またはサンドペーパーなどは絶対に使用しないでください。ケトルを傷つけたり、さびなどの腐食を起こす原因になります。
- ストレーナーに汚れなどが詰まった場合はブラシなどで落としてください。
- 塩分や油脂分を含んだ汚れがついたまま放置するとさびの原因になります。汚れはきれいに取り除いてください。
- 鉄製品やアルミ製品などの異なった金属製品のものと接触したまま置くとさびの原因となりますので注意してください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 使用に従い底面に白い斑点が付着してくることがあります。これは水道水中に含まれるマグネシウム・カルシウムなどが残留し付着するためのものです。衛生上問題はありません。本体とふたの間にも付着しますのでお手入れの際にはよく洗ってください。
- 食器乾燥器、食器洗い乾燥機に、ケトルを入れないでください。樹脂が変形し故障の原因になります。

アフターサービス

保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理させていただきます。

《保証期間を経過しているとき》

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。販売店にご依頼にならない場合には、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

■お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

 0570-011874

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）

●携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

ホームページのご案内

IHなべの情報など

<http://www.zojirushi.co.jp>